

The Weekly Journal

Rotary



東京臨海ロータリークラブ 東京臨海北斗ロータリー衛星クラブ



クラブ会長ターゲット
「ロータリアンとしての成熟 Part2」
"REACH MATURITY AS A
ROTARIAN PART 2"
2024-2025年度
東京臨海ロータリークラブ会長
佐藤大輔



国際ロータリーテーマ
「ロータリーのマジック」
"THE MAGIC OF ROTARY"
2024-2025年度
国際ロータリー会長
ステファニー A. アーチック



衛星クラブ議長ターゲット
「気付きと学びを成長へ」
"Turning Insight and
Learning into Growth"
2024-2025年度
東京臨海北斗ロータリー衛星クラブ議長
樋口義之

2024年11月27日

東京臨海 RC 【第1334回例会】

東京臨海北斗 RSC 【第142回例会】

東京臨海RC

創立：1994年8月8日
会長：佐藤大輔
副会長：村社研太郎
幹事：小松啓祐
プログラム委員長：岩楯佳司
(会報担当)

東京臨海北斗RSC

創立：2020年12月18日
議長：樋口義之
副議長：笹島弘隆
幹事：濱田信孝

11月27日の卓話

「イニシエーションスピーチ」

東京臨海北斗 RSC
野村尚紀会員

12月4日の卓話

「年次総会」 17:45より

「東京臨海 RC 忘年家族会
東京臨海北斗 RSC 創立5周年記念例会」
18:00より

《2024年11月20日例会報告》

東京臨海 RC 第1333回

東京臨海北斗 RSC 第141回

司会：畠山会員

■点鐘：東京臨海 RC 佐藤大輔会長
東京臨海北斗 RSC 樋口義之議長



■ロータリーソング斉唱
「それでこそロータリー」
：ソングリーダー 江副副委員長



- 「四つのテスト」斉唱（歌）
- 「ロータリーの目的」東京臨海 RC 抜萃 Ver. 唱和
：村社副会長



- 来賓紹介：佐藤会長
 - ・IM(インターシティ・ミーティング)キャラバン
 - RI 第2580地区東分区ガバナー補佐・山田太熙様
 - 東分区IMホストクラブ 東京城東 RC・松下豊弘様
 - ・ゲストスピーカー
東京臨海北斗 RSC 諸団体交流副委員長・竹下信男様
- ビジター紹介：坂根会員
 - ・井上健士様(フィジー諸島スバRC)
 - ・西村篤志様(岡山丸の内RC)



■11月のお祝い：親睦委員会 伊佐委員長

◇東京臨海ロータリークラブ

- ・会員誕生日
工藤義孝会員、櫻田誠一会員
- ・奥様誕生日
坂本康朋会員夫人、村社研太郎会員夫人、田村浩康
会員夫人、松村拓治会員夫人
- ・結婚記念日
白幡隆広会員、今井 博会員、大澤成美会員
- ・出席100%
13年：山田晃久会員
4年：伊佐康暢会員
3年：大西洋平会員
1年：櫻田誠一会員

◇東京臨海北斗ロータリー衛星クラブ

- ・会員誕生日
林 敦寿会員、樋口義之会員、橋本郁会員
- ・奥様誕生日
見浪大介会員夫人、濱田信孝会員夫人
- ・結婚記念日
白井正三郎会員
- ・出席100%
該当者いらっしゃいません



■会長報告：佐藤会長

- ・本日の卓話は、東京臨海北斗 RSC・諸団体交流副委員長の竹下信男会員です。テーマは「目配り・気配り・心配りが出来るロータリアンのいる宴」です。
- ・石川彌八郎ガバナーからの「能登半島豪雨災害支援金のお願い」を受け、今回も例会内で募金箱を廻させていただきます。皆様からのご支援をよろしくお願いいたします。
- ・2月17日東武ホテルレバント東京開催・東分区 IM のホストクラブ・東京城東 RC の松下豊弘様、山田太熙ガバナー補佐よりご挨拶とご案内をいただきます。



■幹事報告：小松幹事

- ・ロータリーの友 11月号を会員皆様のメールボックスに配布しました。
- ・11月のロータリーレートは、1ドル=153円です。
- ・2月17日開催のIM(インターティミーティング)のご案内を送信しております。こちらは移動例会を兼ねておりますので、不参加の場合は例会が欠席扱いとなります。皆様のご参加をよろしくお願いいたします。

■議長報告：樋口議長

- ・本日午前中、東京臨海北斗 RSC 創立5周年記念として江戸川区長へ10万円の寄付金目録をお渡しして参りましたのでご報告いたします。詳細については「創立5周年記念例会」時に改めて発表いたします。

■委員会報告

◇親睦委員会：伊佐親睦委員長

- ・11月18日に麻倉ゴルフ倶楽部で行われた地区懇親ゴルフ大会決勝大会に参加して参りました。表彰式は2月17日開催のIM内で行われますので、ゴルフ大会参加の会員はIMへの出席をお願いいたします。
- ・「東京臨海 RC 忘年家族会・東京臨海北斗 RSC 創立5周年記念例会」へご参加の皆様へ会費請求書を発送します。期限までにお振込みをお願いいたします。

◇国際奉仕委員会：内海委員長

来年2月8-11日バギオ訪問の締切が11月29日です。皆様のご参加をよろしくお願いいたします。

■出席状況報告：松村会員

【東京臨海 RC】

会員数：47名
出席：30名(例会場：29名 ZOOM：1名)
欠席：17名
出席率：65.22%

【東京臨海北斗 RSC】

会員数：24名
出席：9名(例会場：8名 ZOOM：1名)
欠席：15名
出席率：37.50%

■ニコニコBOX報告：今会員

【東京臨海 RC】

(ご意向) 本日IM参加のお願いに参りました。貴重な時間ありがとうございます。：東京城東 RC・松下豊弘様
(ご意向) 本日は、工藤様とのご縁があって御クラブにメイキャップに参りました。宜しくお願ひします。

：岡山丸の内 RC・西村篤志様

(ご意向) 本日は、岡山丸の内 RC の西村様がメイキャップにきていただいております。皆様宜しくお願ひいたします。：工藤会員

(ご意向) 竹下会員、本日よろしくお願ひいたします。：佐藤会長、村社副会長、小松幹事、佐久間会員、秋田会員、飯野会員、伊佐会員、入澤会員、岩楯会員、江副会員、大西会員、上村会員、沓澤会員、工藤会員、坂根会員、坂本健太郎会員、櫻田会員、柴田会員、

白幡会員、須藤会員、田中会員、田村会員、寺田会員、
畠山会員、松村会員、山田晃久会員、今会員

東京臨海 R C

【28 件 46,000 円 今年度累計 825,000 円】

【東京臨海北斗 RSC】

(ご意向) 竹下会員、本日よろしくお願ひいたします。

：樋口議長、笹島会員、濱田会員、橋本会員、
倉田会員、竹下会員、小田桐会員、須田会員、

東京臨海北斗 R S C

【8 件 9,000 円 今年度累計 159,00 円】

■卓話 紹介者：プログラム担当 白幡委員

卓話者：東京臨海北斗 RSC

諸団体交流副委員長・竹下信男会員

テーマ：「目配り・気配り・心配りが出来る

ロータリアンのいる宴」



🍁🍁 秋の家庭集会・報告 🍁🍁

【第1グループ】

●日時場所 2024年11月19日(火) 18:30-20:30
寿賀多

●参加者

臨海：佐藤会長、秋田会員、荒井会員、今会員、
畠山会員、沓澤

北斗：関口会員、椎橋会員

●テーマ：ロータリアンとしての“成熟”
各自の想う“成熟”について

●内容

◇椎橋会員

ロータリーに入会して2年。会員同士の親睦や情報交換を通じて、自事業における知識・技術の向上や、新しい取り組みに対するモチベーションが変わり、高まってきている。アンテナの立て方、人付き合いの仕方を意識してさらに成長(成熟)していきたい。

◇沓澤会員

先輩会員から聞いた「背伸びして頑張っているといつのまにか追いついてくる」という言葉が印象に残っている。自クラブでの交流・親睦をさらに深めること、自クラブ以外の地区の活動に交流の輪を広げることで、順を追って自身の成長、奉仕の実践へと活かしていきたい。

◇今会員

現役バリバリ最前線にいる先輩方と交流できることで、仕事においてだけでなく人間的な成長も実感している。そういった成長はロータリー活動に参加していないと得られもしないし、気づきもできないと感じている。意識的に例会やバギオ訪問、国際大会への参加など、参加することで交流の輪を広げ、自らの成長に繋げていきたい。

◇関口会員

ロータリー活動に熱心な先輩方ほど、“自発的”であり、情報交換など成長に対して貪欲な積極的な印象を覚える。そんな先輩方の姿勢に倣い、一步一步、自身の苦手な部分などを克服し成長できていると感じている。

◇畠山会員

入会し、事業においても成長を感じている。表面上の事業拡大だけではないところにも視野を広げることができた。入会をきっかけに得た「奉仕」という意識を活かし、会社周辺の清掃活動などを通して近隣との共生の視野も生まれた。事業、奉仕の両観点で先輩方を真似つつ、自身の取組に活かしていきたい。

◇荒井会員

自事業発展に注力しながらもまずは例会への毎週参加を目標にしている。

例会に参加する中で、周囲で起きている奉仕活動に対する受け取り方も変わり、子ども食堂への支援なども行ってきた。ただ、奉仕は継続できる状態が理想。継続的な奉仕活動を支援できるよう取り組んでいきたい。

◇秋田会員

RLI など、外の活動に参加することで自クラブの良さ、特異性に気づいた。

現役世代の多い自クラブの強みは事業に活かしつつ、一方で奉仕活動は、ロータリアンがきっかけになって、地域の皆さんとともに継続的に続けられるような取り組みの形を作り還元していきたい。

◇佐藤会長

大所帯かつ若い現役世代の多いクラブとして周囲からの見られ方、注目度も高い。

成熟はロータリー活動での側面、事業主としての側面があると思っている。現状の臨海はその両面でお互いを高めあえる良い関係・状態であると感じている。この臨海モデルを将来の成熟したロータリアン像としていきたい。ひとりひとりが RLI など様々な学びの機会を活かし、襟元を正しつつ、さらに人間的な成長に活かして行ってほしい。



【第3グループ】

●日時場所 11月12日(火) 18時30分～
新小岩みなとや食堂

●参加者

臨海：寺田会員・伊佐会員・山田晃久会員・
上村会員・坂根会員
北斗：笹島会員・内田会員

●内容

◇内田会員

まだ、衛生クラブに入会してで月1回の参加ペースの為、成熟はこれから！
できる限り参加し理解を深めボランティア活動にも積極的に参加し勉強させて頂きたい。
自分の会社と自分の成長を含め糧となれば！

◇上村会員

意識として芽生えたのは参加する事で知見を深め、
考え方も深めて学ぶ。
いち経営者ではなくロータリーの中の経営者として、
日頃の生活態度、経営もその気持ちで向き合う。
これから成熟していきたい。

◇坂根会員

これからの成熟として、色々な先輩方の卓和を聞きながら
スピーチ能力を向上していきたい。
色々な郊外活動に積極的に参加し、得るもので成長、
成熟していきたい。

◇笹島会員

衛生クラブがコロナからで、ロータリーとしての成熟した実感はまだ持ててないが、大事な友人の内田会員を誘った事でロータリー活動を教えて知ることができる。
大事な友人に教えてあげる事に意味がある！
やらされる事ではなく、己で考えて行動する事が成熟へ繋がる！

◇伊佐会員

新しい事業をやってみて、新しい仲間、考え方、色々
と新しいものを吸収できた事が成熟へと繋がっている。
4年皆勤してみても全てのイベントに参加して限界までやってみる。
良い事なくはないが、自分で動かないと意味がない！
今後もロータリー役職を経験していき会社と自分自身成熟していきたい。

◇寺田会員

常に1段階、2段階、上の方と付き合い、経営者として他の経営者と出会い経営者として置かれている立場を見直す事ができた。
法人会等では教えてもらえないような事も学んだ結果、会社の社員の雰囲気、勤務態度、業績が良い方向に向上した。
昔とは違い色々な方に頭を下げる事が多くなった事、東京臨海ロータリークラブで変えてもらった。

◇山田晃久会員

クラブの役割をやる事でロータリーを知り、5年、10年後地区のイベントにでてみる事。

他のクラブ活動を知り、外のクラブをみて自分の視点を広げみる事が成熟へ繋がると思う。
又、三大義務でもあるロータリーの友を熟読することが大切！

